

播磨臨海地域道路個別説明会及び相談会の開催結果について

1 日程及び参加人数（16回開催、延べ参加人数 377 人）

	日	時間	対象地区	会場	参加人数
①	1/27(月)	15:00～16:00	企業(臨海部)	高砂市役所	11
②		19:00～20:00	北浜町西浜	堂池ふれあいの郷	8
③	1/28(火)	19:00～20:30	大工町、釣船町、 狩網町、南渡海町	高砂地域交流センター	29
④	1/30(木)	15:00～16:00	企業(梅井・高須)	高砂市役所	12
⑤	2/2(日)	13:00～14:00	梅井	梅井自治会館	49
⑥		15:00～16:30			
⑦		17:00～18:00			
⑧	2/3(月)	19:00～20:30	西畑 3 丁目、 西畑 4 丁目、 高砂パインビレッジ、 県営高砂鉄筋団地	ユーアイ帆っとセンター	64
⑨	2/4(火)	19:00～20:30	東宮町、戎町	高砂地域交流センター	32
⑩	2/5(水)	19:00～20:00	高須	高須自治会館	18
⑪	2/6(木)	19:00～20:45	高砂小学校育友会、 高砂中学校 PTA	ユーアイ帆っとセンター	23
⑫	2/12(水)	19:00～20:15	西畑 2 丁目、 カネカ社宅	ユーアイ帆っとセンター	22
⑬	2/13(木)	19:00～22:00	西畑 1 丁目	ユーアイ帆っとセンター	40
⑭	2/17(月)	19:00～20:00	曽根西之町、 曽根南之町	曽根地域交流センター	34
⑮	3/4(火)	15:00～17:15	西畑 1 丁目	西畑1丁目自治会館	21
⑯	3/12(水)	19:00～20:15	鍵町	鍵町自治会館	14

2 個別説明会における主な意見と回答

【赤字は、関連都市施設(市決定)の都市計画素案に関する箇所】

①必要性

	ご意見	回答
1	今道路が出来たらまだしもこれから人口が減って車も減る。必要性が感じられない。	将来の人口減少を加味しても、国道2号バイパスの交通容量は不足すると考えており、本道路の必要性は変わらないと考えている。
2	播磨臨海地域道路の災害時のメリットは。	国道2号バイパスとのダブルネットワークで、物資輸送や救命救助等への利用が期待できる。
3	高砂町民にはメリットがない。	市内にはICが3箇所設けられるのでアクセス性が向上し、交通転換が行われることで南北のアクセス道路の渋滞緩和も期待できる。
4	播磨臨海地域道路ができることで人口がより減るのではないか。	人口減少の程度を抑え、市全体の発展に繋がる起爆剤になると考えている。
5	時間短縮、事故が減ると説明されたが、企業へのメリットしか感じない。	企業の大型車が播磨臨海地域道路を利用することにより、南北道路や生活道路を利用する大型車が減り、それら道路の渋滞緩和につながる。

②スケジュール

	ご意見	回答
1	播磨臨海地域道路はいつ完成するのか。	未定。県の「ひょうご基幹道路ネットワーク整備基本計画」では計画全体の整備目標年次を2050年としている。
2	今後のスケジュールは。立ち退きはいつからか。	事業のスケジュールは未定。都市計画決定後に事業化し、測量、調査、設計、用地買収というステップを踏んで工事となる。

③ルート・構造

	ご意見	回答
1	道路には賛成だが、沿岸ルートにするべき。大阪や神戸は沿岸に道路を整備している。	計画段階評価では4つのルート帯が比較検討されており、「製造業の活性化、投資促進」「観光周遊の促進」「交通事故の削減」「災害に強いまちづくり」の4つの政策目標の達成について、最も効果が期待できるのが内陸・加古川ルートである。
2	高砂市域だけが、多くの民家を通してしているのではないのか。	高砂町や西畑地区付近は、住宅地や大規模工場、PCB 盛立地があり、また、市街化調整区域や大規模な遊休地等もなく、ルート選定が非常に難しい地域である。このことから、住宅地や大規模工場への影響を最小限にするため、公共空間を活用し、東西を最短で結ぶルートを選定している。
3	PCB を撤去して通せばよい。	過去の有識者委員会で盛立地にすることが決まっており、現時点では撤去できないと判断している。
4	高架下の活用法は決まっているのか。	高架下利用について、事業実施段階で事業者と調整する。
5	道路が家の目の前で計画されており、地震が発生した時、道路が倒壊する等不安が尽きない。	阪神・淡路大震災では橋梁の倒壊があったが、その後、耐震基準が見直されており、東日本大震災ではその基準を用いた橋梁では地震動による損傷がなかった。播磨臨海地域道路建設時についても、最新の基準に従い設計・施工を行う。
6	有料道路になるのか。	未定。県や市は有料道路事業の導入を要望している。
7	斎場にも影響はあるのか。	駐車場と倉庫がある部分に本線がかかっているが、斎場本体に影響はない。

8	環境施設帯は両側に設置されるのか。	高架道路と住宅等が近接する区間は約8mの空間(環境施設帯)を設けており、両側かどうかは場所により異なる。
9	地域住民や子供たちのために高砂公園は残してほしい。	高架下利用について、事業実施段階で事業者と調整する。
10	梅井地区から高須松村線へのアクセスは可能か。	現在の機能を確保していく。詳細については、事業実施段階で検討する。

④環境関連

	ご意見	回答
1	騒音、排気ガス等の環境が心配。今より悪化するのでは。	環境影響評価手続の中で環境に関する調査・予測・評価を行う。
2	環境アセスの結果、騒音や振動の基準を満たせない場合はルートを変えるのか。	ルート案は最適と考えている。基準を満たせない場合、防音壁など技術的な対応を行う。
3	道路ができる事で環境が悪くなって、地価が下がるのでは。	地価がどうなるかは不明。インターチェンジができ、アクセスも良くなるので一概に下がるとは言えない。
4	騒音や振動が大きくなることに対する補償はあるのか。	基本的にそのような補償はない。環境保全措置等を行い、環境基準等を満足するように努める。
5	自分は本線のすぐ北側に住んでいる、日光が遮られた場合の補償は。	詳細は事業実施段階になるが、一般的には補償要件に該当すれば、補償が行われる。

⑤用地関連

	ご意見	回答
1	代替え地は用意できないのか。検討してほしい。	金銭補償となる。用地交渉の段階で分譲地の情報提供など、市でできる限りの対応を行う。
2	用地交渉の時期とそれまでのスケジュールを教えてください。	事業のスケジュールは未定。都市計画決定後に事業化し、測量、調査、設計の後、用地交渉となる。

3	計画図の赤色で示している部分以外は買収しないという認識でよいのか。	都市計画決定時にルートが決まり、事業化後の測量や詳細設計で用地買収の範囲が確定するため、赤色の部分以外にも用地買収の可能性がある。
4	用地交渉に応じるつもりはない。応じない場合は行政代執行をするのか。	可能な限り用地交渉して理解を得られるように丁寧に交渉する。

⑥学校関連

	ご意見	回答
1	高砂小・中学校はどうなるのか。	「公共施設の最適化見直し検討」及び、市内にある市立小学校及び市立中学校全てを対象にした「新たな学校づくり推進計画」と密に調整を図りながら、高砂小学校・中学校の機能を確保する。 なお、敷地内での建て替えの選択肢が無くならないように、極力、敷地の北側を通過するよう配慮している。
2	高砂南高校にもかかるが、高校は無くなるのか。	運動場の一部がかかっているが、機能には支障ないと聞いている。播磨臨海地域道路が原因で無くなることはない。

⑦まちづくり関連

	ご意見	回答
1	今困っている。道路などの先のことばかりするのではなく、まずは今の課題を何とかしてほしい。スーパーもなく買い物難民。不便で高齢化も進んでおり、人も減ってしまっている。	地元のまちづくり協議会と共に課題解決に向け取り組もうとしている。また、連続立体交差事業による駅前の賑わいづくりについても考えている。引き続き、市としても地元の皆さんと協力して様々な課題に取り組んでいきたい。
2	高砂町には何のメリットもない。高架道路の町に誰も住まない。子育て	近くに IC がくることでメリットもある。長期的な計画であり、具体のまち

	環境など、まちづくりをどう考えているのか。	づくりについては今後の課題と考える。
3	迷惑をかけるのだから、例えば面的整備により高砂町をよみがえらせるとかそういったことをセットで示すなら、少し納得する人も出るかもしれない。	市としても地元の皆さんと協力して様々な課題に取り組んでいきたい。
4	すでにある都市計画道路を完成させることが先にやるべきことだ。	ご意見として承る。
5	西畑地区は人口が減少し、空き家も増えている。道路が必要と言うのであれば、高砂町が将来どうなるのか、市はどうしたいのか、ビジョンを示すべき。	地元のまちづくり協議会と共に課題解決に向け取り組もうとしている。また、連続立体交差事業による駅前の賑わいづくりについても考えている。引き続き、市としても地元の皆さんと協力して様々な課題に取り組んでいきたい。

⑧早期整備等

	ご意見	回答
1	自分は賛成(立ち退き対象)、早く進めてほしい。[西畑 3・4]	早期の着工・完成を目指す。
2	早く事業化して用地交渉を行ってほしい。反対の意見ばかりで表立って言えないが、頑張って早く事業化してほしい。[西畑 3・4]	早期の着工・完成を目指す。
3	個人的には、道路は必要な公共施設であり、播磨臨海地域道路も必要と思う。[西畑 3・4]	早期の着工・完成を目指す。
4	神戸や姫路方向へのアクセスが改善されてありがたい。[東宮・戎]	早期の着工・完成を目指す。
5	今日の説明を聞いて、播磨臨海地域道路の必要性も理解したし、このルートしか仕方がないように思えた。周囲の住民にも伝えたい。[東宮・戎]	—
6	反対ばかりしても仕方がない、影響	早期の着工・完成を目指す。

	を受ける立場としては、今後どうすべきか考える必要がある。早く事業を進めて、早く終わってほしい。[高須]	
7	どうせやるなら早く実現してほしい。[高須]	早期の着工・完成を目指す。
8	反対の意見ばかりで、賛成の意見を言える状況でないので、退出する。[西畑1]	－

⑨その他

	ご意見	回答
1	道路の計画だけ説明されてもピンとこない。周辺道路の整備やスーパーの誘致など、まちづくり全体のメリットを同時に示してもらえれば賛成する人も増える。	近くに IC がくることでメリットもある。長期的な計画であり、具体のまちづくりについては今後の課題と考える。
2	西畑は近くにスーパー、病院がなく生活に不便な場所である。以前から改善を求めてきたが、改善されないままである。それに加えて播磨臨海地域道路ができるとさらに住環境が悪化する。そんな住環境の悪いところに住みたいと思う人はおらず、西畑の人口は減る一方で今後が不安。同じ思いの住民は多い。道路だけではなく、スーパー等住民が必要としている施設を整備するような街づくりの説明もあれば、反対する人は少ないと思う。	近くに IC がくることでメリットもある。長期的な計画であり、具体のまちづくりについては今後の課題と考える。
3	いくら反対意見を言っても、このまま進めていくのだろう。播磨臨海地域道路のルートが決定されるまでは、反対の意見を言い続ける。	ご理解を得られるよう、引き続き丁寧な対応に努める。
4	自治会単位の個別説明会で、丁寧に説明してくれて良かった。	－

3 参考

① 計画路線のこれまでの経緯

年月	内容
平成 25 年 12 月	国土交通省が「優先区間の絞り込み」手続きを開始
平成 28 年 5 月	近畿地方小委員会において、第二神明～広畑間を「当面、都市計画・環境影響評価を進める区間」に決定
平成 29 年 3 月	国土交通省が「計画段階評価」手続きを開始
令和 2 年 6 月	近畿地方小委員会において、複数ルート帯案から「内陸・加古川ルート」を選定
令和 2 年 8 月	国土交通省が計画段階環境配慮書を公表
令和 2 年 11 月	国土交通省がルート帯を決定
令和 3 年 1 月	都市計画に係る環境影響評価に関する事項の調査について、兵庫県都市計画審議会に諮問
令和 3 年 7 月	兵庫県及び神戸市が環境影響評価方法書を公表
令和 4 年 3 月	兵庫県及び神戸市が環境影響評価項目・手法を選定
令和 4 年 11 月	国土交通省が兵庫県及び神戸市に対し、ルート計画案を提示

② 播磨臨海地域道路(第二神明～広畑)都市計画及び環境アセスに係る説明会開催状況

都市計画に係る説明会		環境アセス(縦覧・説明会)	
令和 5 年 11 月 16 日 令和 5 年 11 月 20 日 令和 5 年 11 月 22 日 令和 5 年 11 月 27 日 令和 5 年 11 月 29 日	市内 5 会場 延べ 397 名参加	令和 3 年 8 月 20 日 令和 3 年 8 月 21 日	市内 1 会場 延べ 17 名参加
令和 6 年 8 月 26 日 令和 6 年 8 月 27 日 令和 6 年 8 月 29 日 令和 6 年 9 月 7 日 令和 6 年 9 月 10 日	市内 5 会場 延べ 302 名参加	—	—